

芝浦工業大学

大学の紹介

工学部（9学科）、建築学部、システム理工学部（5学科）、デザイン工学部、大学院理工学研究科で理工学分野のすべてが産学連携活動の対象です。

社会に学び、社会に貢献する技術者の育成

本学は創立100周年となる2027年に名実ともに“アジア工科大トップ10”になる目標を掲げております。そのためには、様々な分野でグローバル化や技術の高度化が進む現代社会において、社会は本学をどのような理由で求め評価しているのか、建学の原点に立ち返り、さらなる教育の質向上を目指し全学の求心力を高め、新たな挑戦に取り組んで参ります。豊洲キャンパスに竣工した新校舎に「ベイエリア・オープンイノベーションセンター」（略称：BOiCE）を開設し、外部組織との共同研究を推進する拠点として活用して参ります。



BOiCEの詳細はこちら↑

事業概要

企業ニーズと研究シーズの最適なマッチングを行う技術相談、具体的な研究成果を出す委託・共同研究、大学の知的財産を有効活用する技術移転、そして大学の知的財産を活用した起業支援の4つのサービスを展開しています。

>> 技術相談



最適な研究者の紹介から権利取得や管理・活用まで対応

>> 技術移転



多種多様な知的財産の中から企業ニーズに合致したものをご提案

>> 委託・共同研究



相互の意思疎通をはかり企業価値を高める研究を支援

>> 起業支援



これから起業を目指す人たちをサポート

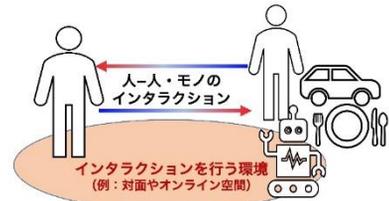
研究シーズ例

工学部 ヒューマンインタラクション研究室
助教 米満 文哉

■私たちの日常は、初対面の人との会話、商品の購入、ロボットやAIチャットボットとのやり取りなど、様々なインタラクションで満たされています。では、どんなときにインタラクションしたい（or したくない）と感じるのでしょうか？インタラクションの仕方は、環境によってどう変わるのでしょうか？

■このような問いに挑むために、本研究室では **ヒトとヒト、ヒトとモノ、ヒトと環境のインタラクションに着目して、社会における人々の行動や感情を包括的に理解することを目指しています。** ■具体的には、認知科学の観点から人の心を情報処理装置として捉え、ヒューマノイド・ロボットに対する感情的意思決定や、消費者の購買意欲の背後にある認知メカニズムを含む多様なテーマに取り組んでいます。これらの研究を通じて、**人間中心の技術開発に資する知見を提供し、人が技術と快適に共生する豊かな未来を実現することを目指します。**

● **認知心理学**：人間の心の中でどのような情報処理が行われているのか実験的アプローチによって調べる



- ・客観的に観察可能な「刺激」と「反応」との関係から主観的体験（情報処理）を推測する
→ 人は世界をどのように見ているのか？に迫る学問
- ・認知：感覚知覚・注意・記憶・感情・思考・判断・意思決定
※下線部は米満先生が過去に研究経験があるテーマ

>> 直近の産学連携イベントのご紹介（是非ご参加下さい）

2025年3月14日(金) 知と地の創造拠点フォーラム（大宮キャンパスにて対面開催） 12:15～17:30

- ・第1部：社員の成長と企業の未来を支える新しい学びの実践（企業と学生の行動人材育成講座の効果紹介）：12:25-13:25
- ・第2部：COC学生成果報告会（地域課題の解決に取り組んだ9プロジェクトの学生による成果発表）：13:35-15:25
- ・第3部：情報交換会（参加者の交流&COC学生成果報告会の表彰式&ポスター展示）：15:50-17:30

芝浦工業大学
ホームページはこちら



産学連携窓口

芝浦工業大学 複合領域産学官民連携推進本部
研究推進部 研究企画課 担当：杉野、高久、熱田

所在地 〒337-8570 埼玉県さいたま市見沼区深作307
TEL:048-720-6550 FAX:048-720-6551
E-mail:sangaku@ow.shibaura-it.ac.jp

産学官連携
お問合せはこちら

